

地面の下の 水

リ
ニ
ュ
ー
ア
ル
オ
ー
プ
ン

2018.3.17

待望のリニューアルに子どもたちといち早くやってきました。普段からよく来ています。毎年9月の初めに、下水道科学館フェスタがあって、児童が水鉄砲、金魚すくい、ヨーヨーなど、水にちなんだ催し物を考えます。科学館と地域が一体となって活動しています。手で触れて遊びながら暮らしと水の関わりを学べるので、これからもどんどん利用します。

札幌市麻生児童会館 館長 松田 忍 様
(現在(公財)さっぽろ青少年女性活動協会)

・み・つ

札幌市下水道科学館



札幌市下水道河川局 経営管理部
経営企画課 企画係 和田 健 様

普段目にするのことがない下水道の仕組みを体験型で学べます。

下水処理の工程を水再生プラザ運転シミュレーションでゲーム感覚で学んだり、下水道管の点検や修理をするテレビカメラ車を操縦することもできます。ぜひ当館に来て、市民の暮らしを支えている下水道の「おしごと」を楽しみながら学んでほしいと思っています。

表紙：家庭や工場から排出された汚れた水が水再生プラザ（下水処理場）に流れてくるまでを、札幌市の模型で紹介。模型には、地面の下の様子が分かる引き出しが隠れている。オープン当日、お祝いに駆け付けたミス日本「水の天使」浦底里沙さんは、子どもたちに大人気

目次：直径約2mの下水道管模型に入って、古くなった管を新しくする技術を間近に見ることができる

裏表紙：オープニングイベント、NPO法人和・ハーモニー音楽療法研究会のコンサートが館内を盛り上げてくれた

